

2023 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

愛知県スポーツ 推進計画基本施策 II

1 全国調査の概要

(1) 調査の目的

- ① 国が全国的な子供の体力・運動能力や運動習慣・生活習慣等を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力や運動習慣等の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② 教育委員会や学校においても、本調査結果を活用し、子供の体力や運動習慣等の状況を把握するとともに、課題に対応した施策の実施や体育・保健体育の授業等の充実・改善に役立てる。

(2) 調査の対象及び内容

① 調査対象者

- ア 小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の 5 年生全員
- イ 中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部の 2 年生全員

② 調査内容

ア 児童生徒に対する調査

- ・ 実技に関する調査

[小学校 8 種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび

20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

[中学校 8 種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび

持久走（男子 1500m、女子 1000m）又は 20m シャトルラン

50m 走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

- ・ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等に関するもの）

イ 学校に対する調査

- ・ 質問紙調査（子供の体力向上や運動習慣の確立に向けた

学校の取組等に関するもの）

(3) 調査の実施時期

2023 年 4 月～7 月

2 調査学校数、児童生徒数

(1) 全国の調査学校数、児童生徒数

	調査学校数	調査児童生徒数
小学校	18,918 校	990,165 人
中学校	10,021 校	923,980 人

(2) 愛知県の調査学校数、児童生徒数

	調査学校数	調査児童生徒数
小学校	975 校	64,606 人
中学校	425 校	58,214 人

3 実技調査結果 (結果は、名古屋市を含む。国立・私立は除く。)

全国と愛知県の体力合計点、種目別結果比較

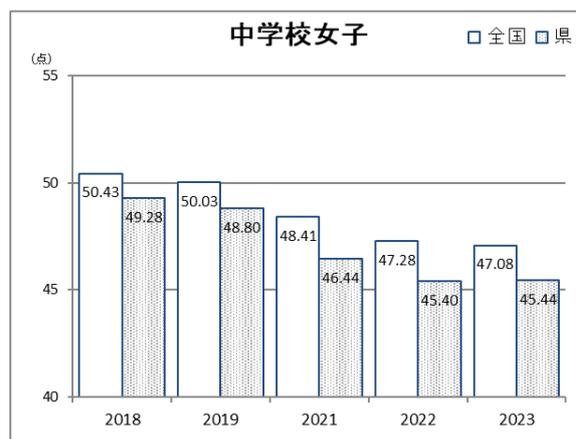
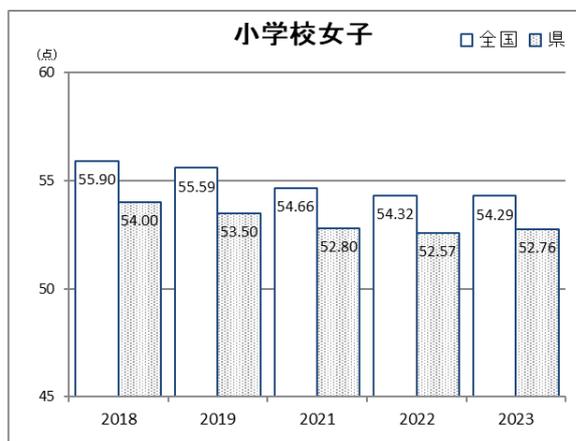
※ 体力合計点：8種目の調査種目の成績を1点から10点に得点化して総和した合計得点（80点満点）

- ・ 本県平均は、小学校・中学校の男女ともに、全国平均を下回った。
- ・ 2022年度の本県平均と比較すると、小学校・中学校の男女ともに上回った。
- ・ 全国との差は、小学校の女子、中学校の男女ともに、昨年度より縮まった。
- ・ 各種目の本県平均は、小学校の男子で7種目、女子で6種目、中学校の男子で8種目、女子で3種目が前年度の記録を上回っている。

(1) 2023年度・2022年度の体力合計点比較

実技調査（8種目）の結果							
区 分		2023年度			2022年度		
		本県平均（順位）	全国平均	全国との差	本県平均（順位）	全国平均	全国との差
小学校 5年生	男	51.01（47）	52.60	-1.59	50.71（46）	52.29	-1.58
	女	52.76（43）	54.29	-1.53	52.57（47）	54.32	-1.75
中学校 2年生	男	39.37（46）	41.18	-1.81	38.84（47）	40.90	-2.06
	女	45.44（45）	47.08	-1.64	45.40（46）	47.28	-1.88

(2) 過去5年間の体力合計点比較



(3) 種目別結果

数値の単純比較
 ○ は、全国平均を上回る種目
 ☆ は、2022年度を上回る種目
 愛知県は、名古屋市を含む。国・私立は除く。

校種		小学校				中学校			
性別		男子		女子		男子		女子	
握力(kg)	全 国	/	16.13	/	16.02	/	28.98	/	23.12
	愛知県		15.62		15.59	☆	28.15		22.75
上体起こし(回)	全 国	/	19.00	/	18.05	/	25.71	/	21.53
	愛知県	☆	17.97	☆	17.01	☆	25.12		20.91
長座体前屈(cm)	全 国	/	33.99	/	38.47	/	44.04	/	46.26
	愛知県	☆	33.42	☆	37.77	☆	43.40	☆	45.62
反復横とび(点)	全 国	/	40.61	/	38.74	/	51.19	/	45.65
	愛知県	☆	39.76	☆	38.03	☆	51.13	○	45.86
20mシャトルラン(回)	全 国	/	46.91	/	36.81	/	77.76	/	50.46
	愛知県	☆	42.53	☆	33.12	☆	74.33		47.35
持久走(秒)	全 国	/	/	/	/	/	409.92	/	307.02
	愛知県	/	/	/	/	☆	420.15		314.98
50m走(秒)	全 国	/	9.48	/	9.71	/	8.01	/	8.95
	愛知県	☆	9.57		9.77	☆	8.14	☆	9.09
立ち幅とび(cm)	全 国	/	151.16	/	144.34	/	196.97	/	166.21
	愛知県	☆	150.56	○☆	144.71		193.74		164.90
ボール投げ(m)	全 国	/	20.51	/	13.22	/	20.32	/	12.36
	愛知県	☆	19.47	☆	12.61	☆	19.76	☆	12.21
合計点	全 国	/	52.60	/	54.29	/	41.18	/	47.08
	愛知県	☆	51.01	☆	52.76	☆	39.37	☆	45.44

4 児童生徒質問紙調査の結果

(1) 1週間の総運動時間の状況

- ・ 全国、本県とも、2022年度比較すると、小学校・中学校の男女ともに減少した。特に、本県では、小学校男女、中学校女子において、全国平均よりも落ち込み幅が大きい。
- ・ コロナ前の2019年度と比較すると、中学校では大幅に減少した。この背景には、中学校の運動部活動における、参加生徒数や活動時間の減少が影響している可能性がある。

		1週間の総運動時間 ※（ ）は全国平均			
		2023年度	2022年度	2021年度	2019年度
小学校 5年生	男子	520.02分 (543.20分)	557.00分 (558.04分)	507.70分 (518.85分)	543.79分 (556.81分)
	女子	293.77分 (321.18分)	332.04分 (343.59分)	319.69分 (331.74分)	337.54分 (348.90分)
中学校 2年生	男子	654.81分 (714.63分)	673.89分 (733.78分)	655.96分 (709.73分)	791.09分 (817.46分)
	女子	434.91分 (494.35分)	474.21分 (519.43分)	469.85分 (506.09分)	576.21分 (596.01分)

※1週間の総運動時間は、平日の総運動時間（学校の体育・保健体育の授業以外）と土曜日、日曜日の運動時間を合計して算出した時間

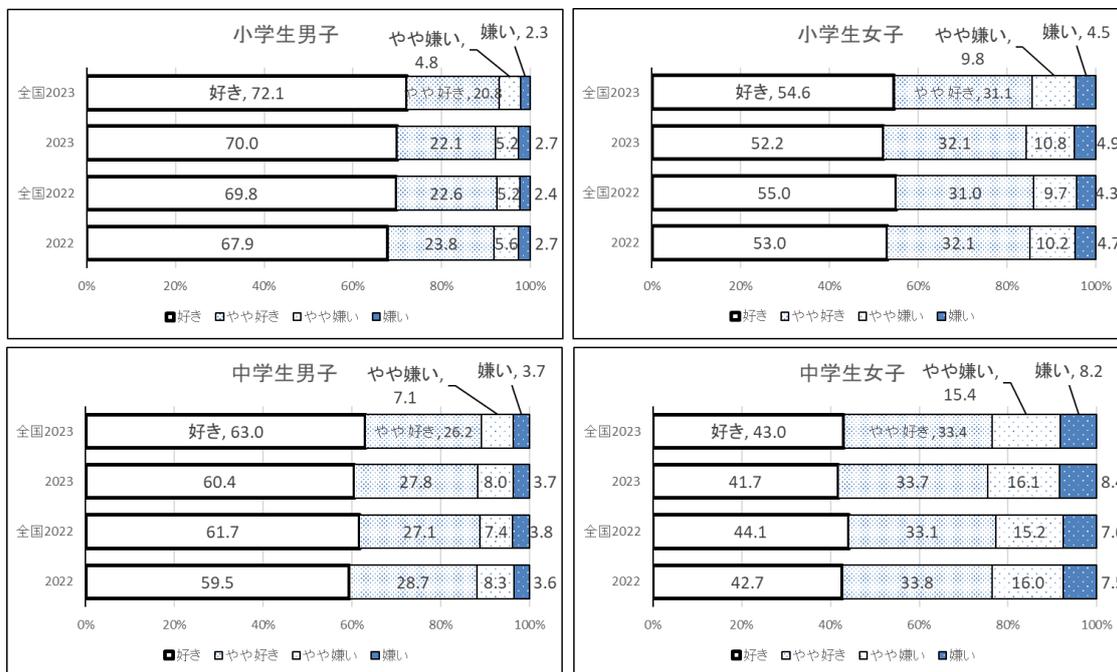
(2) ゲームやスマートフォン等の視聴時間が平日4時間以上の割合

- ・ 全国、本県とも、コロナ以前から増加が続いている。
- ・ また、本県においては、小学校・中学校ともに、全国平均よりも高い。

		ゲームやスマートフォン等の視聴時間が平日4時間以上の割合 ※（ ）は全国平均			
		2023年度	2022年度	2021年度	2019年度
小学校 5年生	男子	30.5% (28.0%)	29.1% (27.1%)	29.4% (26.1%)	27.5% (24.7%)
	女子	26.0% (23.6%)	23.9% (22.0%)	23.4% (20.4%)	18.8% (16.7%)
中学校 2年生	男子	35.7% (29.1%)	35.3% (28.3%)	31.2% (24.7%)	26.1% (20.1%)
	女子	34.0% (27.7%)	32.7% (26.1%)	29.5% (23.3%)	23.3% (18.4%)

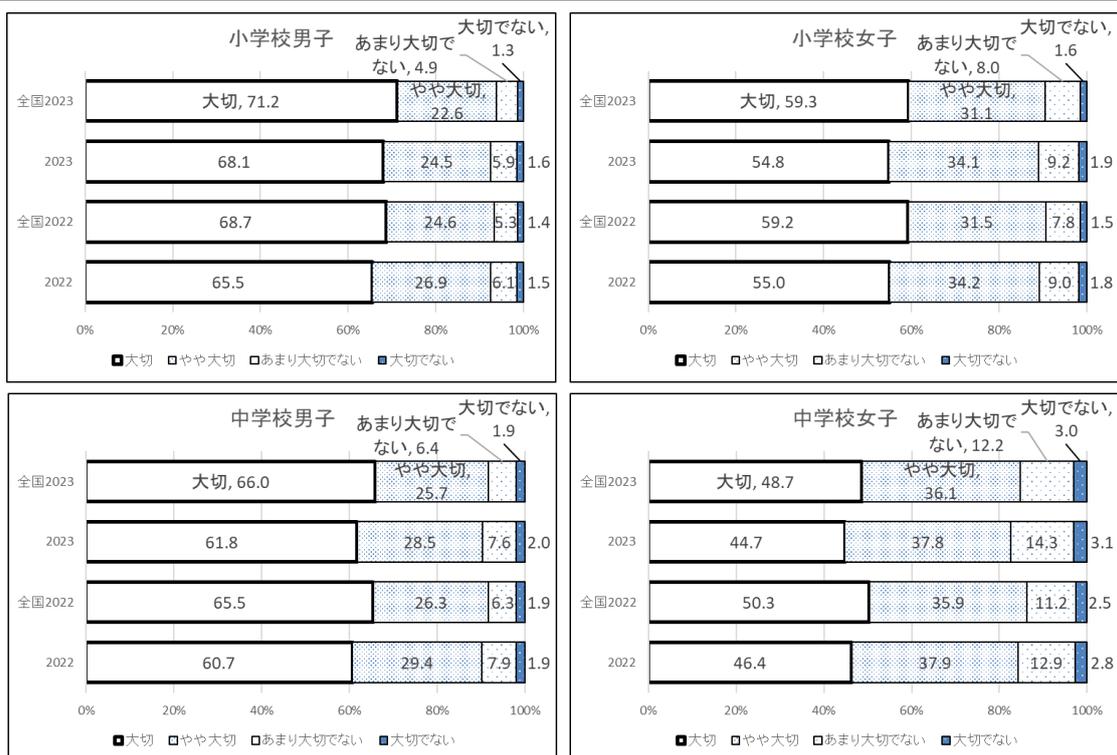
(3) 運動やスポーツをすることは好きですか

- 本県の小学校・中学校の男子で、運動やスポーツをすることが「好き」と回答した割合は、2022年と比較すると、増加している。一方、女子では減少している。
- 本県においては、「運動やスポーツをすることが好き」と回答した割合は、小学校・中学校ともに、全国よりも低い。



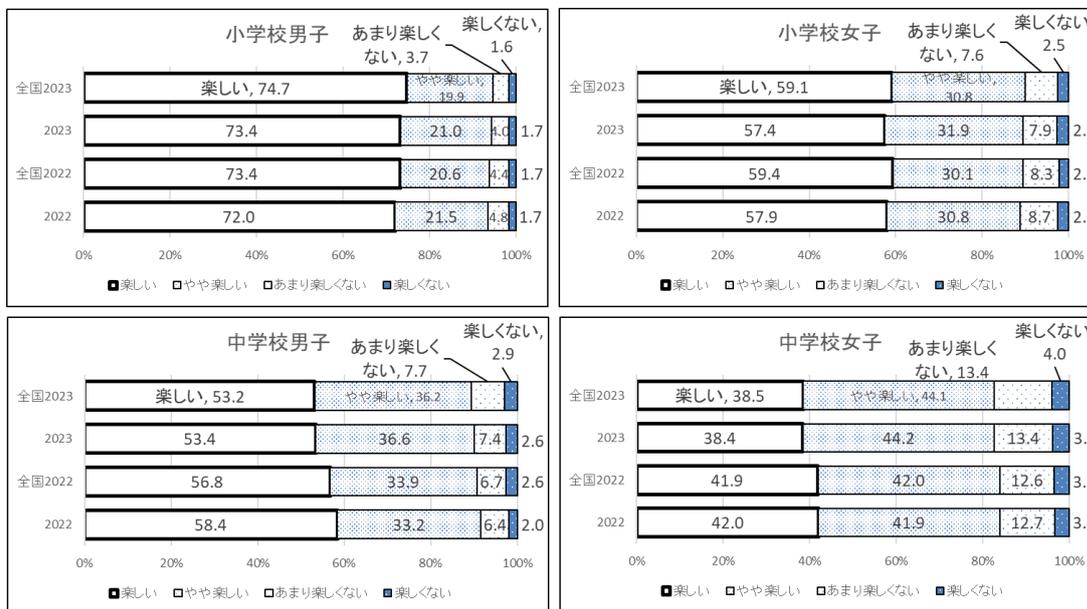
(4) あなたにとって運動やスポーツは大切なものですか

- 本県の小学校・中学校の男子で、運動やスポーツは「大切」と回答した割合は、2022年と比較すると、増加している。一方、中学校女子では減少し、小学校女子では、ほぼ横ばいであった。
- 本県においては、運動やスポーツは「大切」と回答した割合は、小学校・中学校ともに、全国よりも低い。



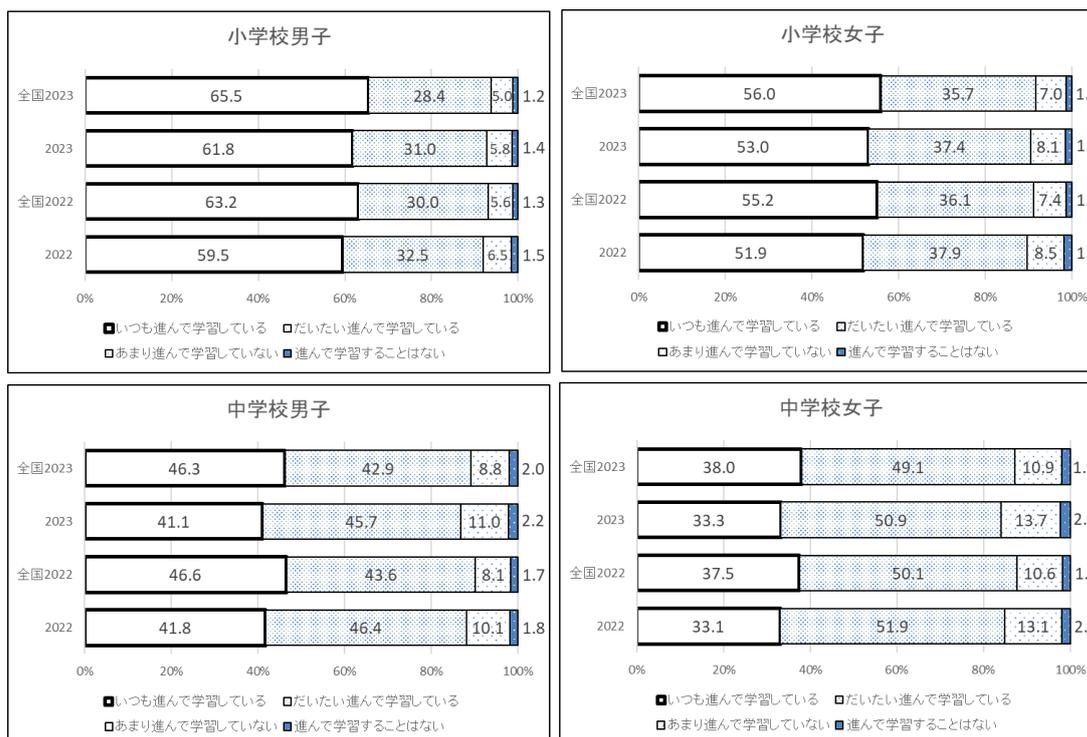
(5) 体育・保健体育の授業は楽しいですか

- 本県の小学校男子で、体育の授業が「楽しい」と回答した割合は、2022年と比較すると増加し、女子では、ほぼ横ばい、中学校男女では、減少している。
- 本県においては、体育の授業が「楽しい」と回答した割合は、小学校では、全国よりも低く、中学校では、ほぼ同水準であった。



(6) 体育・保健体育の授業では、進んで学習に参加していますか。

- 本県の小学校男女では、体育の授業に「いつも進んで学習に参加している」と回答した割合は、2022年と比較すると増加し、中学校男女では、横ばいであった。
- 本県においては、体育の授業に「進んで学習に参加している」と回答した割合は、小学校・中学校とも、全国よりも低い。



5 今後の取組

(1) 体力を正確に測定するための取組

- ・ 全小中学校の体力テスト担当教員を対象に、正しく体力測定を行うためのオンライン研修を実施する。また、オンデマンド研修を併用することで、より多くの教員が繰り返し視聴できるようにする。
- ・ 県内5市町村に、県教育委員会の担当者と大学教授が出向き、正しく体力測定が行えるよう子供及び教員に、実地指導・助言を行う。

(2) 体力向上に向けた取組

- ・ 体育の授業において、「走・跳・投」などの基礎体力の向上につながる指導を積極的に行うよう市町村教育委員会に促していく。
- ・ 県教育委員会が走・跳・投などの運動の基本要素ごとに、レベルに応じて作成した学習動画を、年間を通して計画的に活用するよう各小中学校へ周知する。
- ・ 県内5市町村に、県教育委員会の担当者と大学教授が出向き、子供及び教員に、体力向上に向けた実技指導・助言を行う。